



中学生の思い 力強く響く

6月28日、市民館で第11回「少年の主張」竹原市中学生話し方大会が開催されました。市内4中学校の代表として12人が出場し、家族との交流、部活動や学校での体験から感じたことや意見、社会のために考えること、将来のことなどを堂々と発表しました。

発表後に話を聞いてみると、「最初はうまく話せなかったけど、練習を重ねることで今日はいままでか話すことができました」「初めは緊張したけど、無事に終わって良かった」と、発表に備えて練習を繰り返し



第11回「少年の主張」竹原市中学生話し方大会



竹原市長賞
賀茂川中学校
大内 咲さん



青少年育成竹原
市民会議会長賞
竹原中学校
石崎 菜々美さん

行ったことや、発表前の緊張した様子が伝わってきました。

竹原市長賞には、賀茂川中学校3年、大内咲さんの「私の使命」語り継ぎたい戦争体験」が、青少年育成竹原市民会議会長賞には、竹原中学校3年、石崎菜々美さんの「相撲女子」が選ばれました。

大内さんは、祖母から聞いた戦争の悲惨さを語り継いでいく大切さを、石崎さんは、相撲を通して心を鍛え、成長できたことを語りました。

さらに、その他の10人には優秀賞が贈られ、最優秀学校賞は、賀茂川中学校が受賞しました。

12人の発表は、会話や擬音を取り入れるなどインパクトある表現を使いながら、自分の言葉で思いを語り、来場者を引き込んでいました。

目指せ！全国制覇



全国大会出場者激励会

7月24日、市民館で、全国大会出場者激励会が行われました。今回、全国大会への出場を決めた23人のうち、激励会に参加した9人がそれぞれの意気込みを語りました。

「練習の成果を十分に発揮し、日々支えてくれていた人たちへの感謝の気持ちを込めて正々堂々競技してきます。」(全国高等学校総合体育大会相撲競技大会出場/奥田瑛弘さん/竹原高等学校)

「1試合でも多く勝って、全国制覇を目指していきたいと思っています。」(全日本女子軟式野球選手権大会出場/岡本芹奈さん/広島レディース)

「中学生から始めた相撲で都道府県大会への出場を決めました。都道府県中学生相撲選手権大会出場/花岡功一さん/吉名中学校)

勝利を目指す選手のみなさんの堂々とした姿が印象的でした。全国大会でのみなさんの活躍を期待しています。

見て、触れて、感じて、考えて ～海の生き物観察体験～

7月23日と25日の2日間、広島大学竹原ステーションで、海の生き物観察体験が行われ、市内の小・中学生32人と中学生19人が、教授や学生と共に研究の面白さ・海の大切さを体験して学びました。

田中隼人博士研究員による、砂の中の小さな生き物に関する講義の後、船で生野島に渡り、地引き網体験や、生き物観察を行いました。地引き網で引き上げられた魚や、浜辺の生き物たちに、子ども達はみんな興味津々な様子。「すごい！」「こんなところにも生き物がいる！」と、目を輝かせながら、夢中で観察していました。



また、体験の後は、地元で獲れた野菜や海産物、峠下牛などを食べたバーベキューを楽しみました。竹原の海や自然、地産地消の大切さをあらためて学んだ1日となったのではないのでしょうか。

男女共同参画 ～局アナパパの子育て奮闘記～

6月29日、市民館で、男女共同参画推進講演会が開催され、フジテレビアナウンサーの笠井信輔さんが、自身の「共働き夫婦の子育て体験」を元に、男女共同参画について講演しました。テレビ業界の裏話も織り交ぜながらの講演に会場は盛り上がりました。

竹鶴政孝氏について学ぶ

7月15日、勤労青少年ホームで、「竹鶴政孝を語る」講演会が開催され、竹原郷土文化研究会の坂上紀之さん、忠海高等学校同窓会副会長の脇本茂紀さんが竹鶴政孝氏の人生・考え方・交友関係について講演しました。郷土の偉人について学ぶ良い機会になったのではないのでしょうか。



新・ご当地グルメ「竹原いもタコカレー」完成！

7月18日、たけはら美術館文化創造ホールで「竹原いもタコカレー」の完成発表会・協定調印式が行われました。「農家レストラン西野」、「道の駅たけはら」、「休暇村大久野島」、「宗良庵」の4店舗で提供されています。新しいご当地グルメを味わってみませんか？



忠海祇園祭

7月20日、忠海祇園祭みこし行事が開催されました。早朝6時から夜9時頃まで、1日かけて忠海を練り歩きます。太鼓の音と共に響き渡る「ちょっさじゃ」の勇ましい掛け声が印象的で、約600kgの神輿が荒々しくまわされる様子は、圧巻でした。



みんなで守る きれいな海

6月29日、的場海水浴場でリフレッシュ瀬戸内が開催され、家族で参加している人、地元企業や団体の人など約480人が集まり、海岸を美しくしようと清掃活動を行いました。1時間の清掃で約360キログラムのゴミを収集しました。地域のみなさんの協力により、美しい海が広がっています。

また、7月6日、大久野島では、おさかな放流と海岸クリーンアップが行われました。事前に申し込みをした150人の親子が、大久野島の海岸を清掃した後、稚魚の放流を行いました。



磯宮八幡神社 夏越祭・祇園祭

6月30日、磯宮八幡神社で夏越祭が行われ、約50人が参道に設けられた「茅の輪」をくぐってお参りし、無病息災・延命長寿を祈りました。名前を書いて、身体をなで、息を吹きかけて悪運を移して神社に納めていた「人形」の焚き上げひとがたも行われました。

また、7月13日～14日では祇園祭が開催され、13日の前夜祭では、夜神楽、14日には、寄席・日本舞踊・カラオケ大会などが行われ、来場者はたくさんの催しを楽しみました。